

第 213 回広島大学平和科学研究センター研究会

「シリア内戦、対テロ戦争、イスラーム」を開催

日時：2017年10月31日（火）12：50～14：20

場所：広島大学総合科学研究科

シリア研究の第一人者、黒木英充東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授をお迎えし、第213回平和科学研究センター研究会を開催しました。イスラームとは何か、シリア内戦の現状、今後の課題とは何か、について非常にわかりやすく講演いただきました。その後、参加者35名による熱い議論が展開されました。黒木先生曰く「紛争解決のための特効薬はないが、一つ一つ小さな紛争、そしてその紛争の種を摘んでいくことが肝要」。平和科研は、今後も、特に「ヒロシマ」という視点からこの問題を議論していきたいと思えます。

